

# [図書館]課 経営計画書（総括表）

## ■事務事業の総括

| No. | 事務事業名 | 様式<br>区分 | H27 年度計画額<br>(単位：千円) |       | H27 年度必要人工 |      |
|-----|-------|----------|----------------------|-------|------------|------|
|     |       |          | 計画額                  | 内特定財源 | 職 員        | 臨時職員 |
| 1   | 図書館事業 | B        | 16,692               | 10    | 2.0        | 6.4  |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
|     |       |          |                      |       |            |      |
| 合 計 |       |          | 16,692               | 10    | 2.0        | 6.4  |

## ■特記事項

図書館長は、歴史民俗資料館館長と兼務

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

|   |   |     |                             |   |   |
|---|---|-----|-----------------------------|---|---|
| 所属名   | 図書館   | No. | 01                          |   |   |
| 事業名   | 図書館運営事業   |     |                             |   |   |
| 総合計画の<br>体系   | 大分類   | 1   | 新しい時代を担う次世代を育む              |   |   |
|   | 小分類   | (1) | 個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯学習の推進 |   |   |
| 目的  | <p>○小さな時から本にふれあい、本に親しむ環境を子ども達に提供する。</p> <p>○暮らしや仕事に役立つ資料収集に努め、住民にとって必要な図書館とする。</p> <p>○図書館の利用を通じて、誰もが生涯にわたって知的好奇心や生きがいを持てるように支援する。</p>  |     |                             |   |   |
| 事務内容  | <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul> </td> </tr> </table>  |     |                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul>   |     |                             |   |   |
| 現在における経過又は課題  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会全体として本離れの傾向にあるが、大口町図書館も平成 21 年度を境に利用者数が減少している。(利用者数推移 平成 21 年度 53,949/平成 22 年度 52,731/平成 23 年度 49,705/平成 24 年度 48,069/平成 25 年度 43,082)</li> <li>・ 平成 26 年度は、中央公民館の耐震化等改修工事に伴い、臨時図書館での開館となり、利用者が大幅に減少した。</li> <li>・ 利用者の年齢層にバラつきがあり、13 歳～29 歳の利用が他の年齢層と比べて非常に低くなっている。</li> <li>・ 図書館利用のメリットや図書館が開催するイベントについて知らない住民が多く、図書館の情報発信力が不足している。</li> <li>・ 他市町村の図書館では、読み聞かせ会をボランティアグループが行っているが、読み聞かせ団体等との連携が上手く構築されていない。</li> <li>・ 現在、成人を対象とした事業が実施されていないので、特に増加する高齢者に対する図書館の利用促進を図る必要がある。</li> <li>・ 開館より 35 年以上が経過し、ユニバーサルデザインにより建設されていないので、車イスでの利用や子どもや高齢者等が利用するには利用しづらい図書館となっている。</li> </ul> |     |                             |   |   |

平成 27 年度  
の目標又は  
改善策

- ・限られた予算の中で利用者に興味や関心を持ってもらえるように各種書評やインターネットの図書・雑誌のランキングなどの情報収集に努め、利用者のニーズに合った選書を行う。また、公立図書館としての幅広い視点での選書を行う。
- ・平成 26 年度から実施している特設コーナー（季節の本・上映中の映画の原作本・流行本等）で本の情報発信を行い、利用者に新しい本との出会いの場を提供する。
- ・おはなし会・上映会等を定期的で開催して、図書館をより身近に感じていただき、本に関心を持っていただき、図書館の利用促進を図る。
- ・ホームページの情報を適時に更新して、住民に対する情報発信に努める。特に図書を貸し出した場合に発行するレシートにイベント情報を印字したり、毎月の新刊情報や貸出ランキングやイベント情報を掲載したチラシを発行したり、イベント時に独自のポスターやチラシを作成し、健康文化センター・役場・保育園・児童館等に掲示や配布を依頼するなどの様々な手法を取り入れて情報発信力の強化に努める。
- ・平成 26 年度から開始した、1 歳 6 か月健診時の読み聞かせや各児童館に出向いての読み聞かせを本年度も継続的に実施して、子どもには小さいうちから本に興味を持ってもらえるように、保護者には読み聞かせによる子どもとのふれあい等の重要性を知ってもらうように努める。
- ・ボランティアの読み聞かせグループと連携を図り、協働して読み聞かせ会を実施し、読書の普及に努める。
- ・現在読み聞かせのボランティア活動を行っている方々の資質向上やボランティア活動を新たに行っていただく人材の育成、家庭での読み聞かせの推進等を目的とした住民向けの読み聞かせ講習会等を実施する。
- ・高齢者向けの読み聞かせ会や映画会等のイベントを老人クラブや憩いの四季と協働して実施する。

## ■作業工程（当該年度）

| 月   | 作 業 内 容   |
|-----|---|
| 4   | ○「こども読書週間記念お話し会」（読み聞かせ会） 4月25日 参加者33名   |
| 5   | 「がんばれ！子ども司書さん」の参加者募集（小学校にチラシ配布）   |
| 6   | ○「がんばれ！子ども司書さん」対象小学校5・6年<br>6月14日 午前・午後 参加者12名・6月21日 午前・午後 参加者12名<br>第1回 図書館協議会開催（平成26年度の実績報告及び平成27年度の事業計画の報告）<br>ボランティア団体との「夏休みおはなし会」打合せ   |
| 7   | ○「夏のこども映画会」図書館所有のDVDの上映 7月12日 参加者104名   |
| 8   | ○ボランティア団体による「夏のおはなし会」の開催 8月8日 参加者114名   |
| 9   | 図書館特別休館9月7日（月）～9月16日（水）   |
| 10  | ○さくら大学での「大人のための朗読と本の薦め」 10月2日 参加者52名<br>○図書館本のリユース 10月16日 参加団体12団体・10月17日 参加者204名<br>ボランティア団体との「クリスマスおはなし会」の打合せ   |
| 11  | ○ふれあいまつり図書館参加（ペーパークラフト） 11月1日 参加者193名<br>第2回 図書館協議会開催（先進地図書館視察）   |
| 12  | ○ボランティア団体による「クリスマスおはなし会」 12月12日 参加者98名<br>委託事業「読み聞かせ講座」の参加者募集（広報おおぐち・既存ボランティア団体等へ）  |
| 1   | 憩いの四季と「憩いの四季・図書館まつり」打合せ   |
| 2   | ○委託事業「おはなしサポーター養成講座」4日間<br>1月27日・2月10日・2月24日・3月12日 受講者数33名<br>○「憩いの四季・図書館まつり」<br>絵本の中のパンが本物に！・大人の仕掛け絵本の展示・しおり無料配布<br>2月6日 読み聞かせ会 参加者62名・映画会 参加者38名<br>2月7日 読み聞かせ会 参加者35名・映画会 参加者48名 |
| 3   | ○「春だよおはなし会」（おはなしサポーター養成講座 実践）<br>3月12日 参加者50名   |
| 毎週  | 図書館資料の選書（書評・ランキング・リクエスト等から）<br>開架・書庫への移動・除籍の検討<br>児童館へ訪問してのおはなし会の実施（北・西・南に月1回ずつ訪問）  |
| 毎月  | 1歳6か月健診での読み聞かせ<br>第2木曜日の職員全体会での情報共有と職務内容等の検討<br>図書館児童室で第1日曜日におはなし会の開催<br>館内チラシ「図書館通信」の作成<br>広報おおぐち「図書館だより」作成<br>雑誌のリユース   |
| その他 | 「絵本の特集展示」・「季節の絵本展示」<br>郷土資料の整理収集<br>ホームページで行事等の紹介<br>図書館内での特設コーナー（2週間～1月）<br>中央公民館玄関での特設コーナー（1月～2月）   |

### □3 年間の目標

|        |                                       |        |        |        |        |        |
|--------|---------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目標     | ・利用者の増加<br>・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）の建設 |        |        |        |        |        |
| 項目（単位） | H25 計画                                | H25 実績 | H26 計画 | H27 目標 | H28 目標 | H29 目標 |
| 利用者の増加 | 43,000                                | 43,082 | 22,000 | 43,300 | 43,500 | 43,700 |
|        |                                       |        |        |        |        |        |

### □2 年後、3 年後の主な計画

|        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 年度     | 計画内容及び改善策等                       |
| H28 年度 | ・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）詳細設計<br>・ |
| H29 年度 | ・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）建設<br>・   |

## ■事業コスト

|         |      | 単位 | H25 年度決算額 | H26 年度当初予算額 | H27 年度計画額 |
|---------|------|----|-----------|-------------|-----------|
| 事業費     |      | 千円 | 14,304    | 15,203      | 16,692    |
| (内特定財源) |      | 千円 | 10        | 10          | 15        |
| 人工      | 職員   | 人工 | 2.0       | 2.0         | 2.0       |
|         | 臨時職員 | 人工 | 7.0       | 7.0         | 6.4       |
|         | 計    | 人工 | 9.0       | 9.0         | 8.4       |

## ■平成 27 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

| 特定財源名称  | 金額 | 備考(充当先等)             |
|---------|----|----------------------|
| 書籍忘失等代金 | 15 | 14-2-1<br>(使用料及び賃借料) |
| 合計      | 15 |                      |

## ■平成 27 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

| 項目(科目等)       | 計画額    | 増減額  | 内容   |
|---------------|--------|------|--|
| 7-1-1(賃金)     | 12,675 | △254 | 職務の効率化により夏季アルバイト賃金の削除                        |
| 8-1-2(報償費)    | 600    | 600  | 新図書館の基本設計                                    |
| 13-14-1       | 98     | 98   | 平成 26 年度予算<br>読み聞かせ講座委託料(委託先は町内子ども関係 NPO 法人) |
| 15-1-1(工事請負費) | 276    | 276  | 平成 26 年度予算<br>耐震改修工事に伴い、増床された児童室等の監視カメラの工事費  |
| 18-1-1(備品購入費) | 736    | 568  | CD・DVD の研磨機・靴箱・本棚の購入                         |

## ■特記事項

### 新図書館建設タイムスケジュール

- 平成 27 年度 新施設(図書館を中核として住民が集える施設)基本構想
- 平成 28 年度 新施設詳細設計
- 平成 29 年度 新施設建設
- 平成 30 年度 新施設開館

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

図書の充実のために、町内の本屋の販売状況やインターネットの書評・雑誌の売上ランキングの把握に常に努め、利用者が読みたい本や読んでもらいたい本の選書を行う。

利用者に幅広く本に興味を持ってもらうことを目的とした特設コーナーについては、利用者の方の目に留まる様に造形物の作成等を行うと共に、利用者の方が借りてみたくなるように季節や日々の生活に役立つ内容の特集を行う。

図書館の利用促進や本に興味を持ってもらうきっかけとなることを目的とした、おはなし会や上映会に多くの方に参加していただくためにポスターの掲示、チラシの配布、防災無線の放送、ホームページの掲載、図書貸出時のレシートにイベント情報を印字する等のPRに努める。

図書館からの情報発信力を高めるために、ホームページの情報を適時更新するとともに、「図書館通信」を毎月発行し、図書館、健康文化センター、役場等に掲示を行う。

小さな時から本に興味を持ってもらい、保護者の方に読み聞かせの重要性を理解してもらうために、1歳6か月健診時の読み聞かせや各児童館に出向いての読み聞かせを本年度も継続的に実施する。

読書の普及のためには図書館だけでは限界があるため、ボランティアやNPOと協働して読み聞かせ会を実施する。

現在活動中のボランティアの資質向上や新たにボランティア活動を行っていただく人材の育成、家庭での読み聞かせ推進などを目的として、住民向けの読み聞かせ講習会を実施する。

高齢者等に対して読書の推進や図書館の利用促進を図るため、さくら大学への参加と憩いの四季と協働して「憩いの四季・図書館まつり」を開催して、今まであまり図書館の利用が無かった方々に図書館を知ってもらう機会を創出する。

## ■ 評価

利用者の増加については、平成25年度同月と比較して、(平成26年度は中央公民館耐震工事のため臨時図書館で開館)10月以降は平成27年度の利用者数が上回るようになった。

おはなし会や上映会等のイベントを10回開催し、775名の参加者があった。昨年度まではボランティア団体によるおはなし会は年1回の開催であったが、本年度は3回ボランティア・NPOと協働して実施することができた。

毎月発行している「図書館通信」の持ち帰りの枚数が年度当初と比べると多くなった。昨年度のホームページ書影システム導入により、インターネットからの予約数が本年度は257件に倍増した。(平成25年度122件・平成26年度145件)

1歳6か月健診時や各児童館に出向いての読み聞かせを継続的に実施して、子ども達に本の楽しさを伝えるとともに、実際に読み聞かせで喜ぶ子どもを見て保護者の方にも読み聞かせの重要性を体感してもらった。

NPO法人子どもと文化の森と協働で、「おはなしサポーター養成講座」を開催し、33名の受講者があった。養成講座の最後に実演として開催した「春だよおはなし会」も好評であった。講座参加者に行ったアンケート調査では、9名の方が「図書館のおはなし会の読み手を行っても良い」との回答があり、ボランティアの育成のスタートラインに立つ事ができた。

初めてさくら大学で「大人のための朗読と本の薦め」を行い52名の参加者があった。従来は「憩いの四季まつり」が単独で実施されていたが、本年度は憩いの四季・図書館・ウィル大口スポーツクラブ・いこい工房ぱんやなかよしこよし等の団体が協働して、「憩いの四季・図書館まつり」を実施した。図書館では、まつりの2日間で1,429名の来館者があり、図書館にあまり来館したことのない方にも来館していただき、開館者の拡大につながった。

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

|   |   |     |                             |   |   |
|---|---|-----|-----------------------------|---|---|
| 所属名   | 図書館   | No. | 01                          |   |   |
| 事業名   | 図書館運営事業   |     |                             |   |   |
| 総合計画の<br>体系   | 大分類   | 1   | 新しい時代を担う次世代を育む              |   |   |
|   | 小分類   | (1) | 個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯学習の推進 |   |   |
| 目的  | <p>○小さな時から本にふれあい、本に親しむ環境を子ども達に提供する。</p> <p>○暮らしや仕事に役立つ資料収集に努め、住民にとって必要な図書館とする。</p> <p>○図書館の利用を通じて、誰もが生涯にわたって知的好奇心や生きがいを持てるように支援する。</p>  |     |                             |   |   |
| 事務内容  | <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul> </td> </tr> </table>  |     |                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算及び経理に関すること</li> <li>・ 図書館の調査及び統計に関すること</li> <li>・ 図書館の広報に関すること</li> <li>・ 図書館年報の作成</li> <li>・ 図書資料の貸出・返却に関すること</li> <li>・ レファレンス(参考調査)に関すること</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館資料の選書に関すること</li> <li>・ おはなし会・上映会等のイベント開催に関すること</li> <li>・ 図書館資料の分類・整理及び目録作成・保管に関すること</li> <li>・ その他必要な業務</li> </ul>   |     |                             |   |   |
| 現在における経過又は課題  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会全体として本離れの傾向にあるが、大口町図書館も平成 21 年度を境に利用者数が減少している。(利用者数推移 平成 21 年度 53,949/平成 22 年度 52,731/平成 23 年度 49,705/平成 24 年度 48,069/平成 25 年度 43,082)</li> <li>・ 平成 26 年度は、中央公民館の耐震化等改修工事に伴い、臨時図書館での開館となり、利用者が大幅に減少した。</li> <li>・ 利用者の年齢層にバラつきがあり、13 歳～29 歳の利用が他の年齢層と比べて非常に低くなっている。</li> <li>・ 図書館利用のメリットや図書館が開催するイベントについて知らない住民が多く、図書館の情報発信力が不足している。</li> <li>・ 他市町村の図書館では、読み聞かせ会をボランティアグループが行っているが、読み聞かせ団体等との連携が上手く構築されていない。</li> <li>・ 現在、成人を対象とした事業が実施されていないので、特に増加する高齢者に対する図書館の利用促進を図る必要がある。</li> <li>・ 開館より 35 年以上が経過し、ユニバーサルデザインにより建設されていないので、車イスでの利用や子どもや高齢者等が利用するには利用しづらい図書館となっている。</li> </ul> |     |                             |   |   |



平成 27 年度  
の目標又は  
改善策

- ・限られた予算の中で利用者に興味や関心を持ってもらえるように各種書評やインターネットの図書・雑誌のランキングなどの情報収集に努め、利用者のニーズに合った選書を行う。また、公立図書館としての幅広い視点での選書を行う。
- ・平成 26 年度から実施している特設コーナー（季節の本・上映中の映画の原作本・流行本等）で本の情報発信を行い、利用者に新しい本との出会いの場を提供する。
- ・おはなし会・上映会等を定期的で開催して、図書館をより身近に感じていただき、本に関心を持っていただき、図書館の利用促進を図る。
- ・ホームページの情報を適時に更新して、住民に対する情報発信に努める。特に図書を貸し出した場合に発行するレシートにイベント情報を印字したり、毎月の新刊情報や貸出ランキングやイベント情報を掲載したチラシを発行したり、イベント時に独自のポスターやチラシを作成し、健康文化センター・役場・保育園・児童館等に掲示や配布を依頼するなどの様々な手法を取り入れて情報発信力の強化に努める。
- ・平成 26 年度から開始した、1 歳 6 か月健診時の読み聞かせや各児童館に出向いての読み聞かせを本年度も継続的に実施して、子どもには小さいうちから本に興味を持ってもらえるように、保護者には読み聞かせによる子どもとのふれあい等の重要性を知ってもらうように努める。
- ・ボランティアの読み聞かせグループと連携を図り、協働して読み聞かせ会を実施し、読書の普及に努める。
- ・現在読み聞かせのボランティア活動を行っている方々の資質向上やボランティア活動を新たに行っていただく人材の育成、家庭での読み聞かせの推進等を目的とした住民向けの読み聞かせ講習会等を実施する。
- ・高齢者向けの読み聞かせ会や映画会等のイベントを老人クラブや憩いの四季と協働して実施する。

## ■作業工程（当該年度）

| 月   | 作 業 内 容   |
|-----|---|
| 4   | ○「こども読書週間記念お話し会」（読み聞かせ会） 4月25日 参加者33名   |
| 5   | 「がんばれ！子ども司書さん」の参加者募集（小学校にチラシ配布）   |
| 6   | ○「がんばれ！子ども司書さん」対象小学校5・6年<br>6月14日 午前・午後 参加者12名・6月21日 午前・午後 参加者12名<br>第1回 図書館協議会開催（平成26年度の実績報告及び平成27年度の事業計画の報告）<br>ボランティア団体との「夏休みおはなし会」打合せ   |
| 7   | ○「夏のこども映画会」図書館所有のDVDの上映 7月12日 参加者104名   |
| 8   | ○ボランティア団体による「夏のおはなし会」の開催 8月8日 参加者114名   |
| 9   | 図書館特別休館9月7日（月）～9月16日（水）   |
| 10  | ○さくら大学での「大人のための朗読と本の薦め」 10月2日 参加者52名<br>○図書館本のリユース 10月16日 参加団体12団体・10月17日 参加者204名<br>ボランティア団体との「クリスマスおはなし会」の打合せ   |
| 11  | ○ふれあいまつり図書館参加（ペーパークラフト） 11月1日 参加者193名<br>第2回 図書館協議会開催（先進地図書館視察）   |
| 12  | ○ボランティア団体による「クリスマスおはなし会」 12月12日 参加者98名<br>委託事業「読み聞かせ講座」の参加者募集（広報おおぐち・既存ボランティア団体等へ）  |
| 1   | 憩いの四季と「憩いの四季・図書館まつり」打合せ   |
| 2   | ○委託事業「おはなしサポーター養成講座」4日間<br>1月27日・2月10日・2月24日・3月12日 受講者数33名<br>○「憩いの四季・図書館まつり」<br>絵本の中のパンが本物に！・大人の仕掛け絵本の展示・しおり無料配布<br>2月6日 読み聞かせ会 参加者62名・映画会 参加者38名<br>2月7日 読み聞かせ会 参加者35名・映画会 参加者48名 |
| 3   | ○「春だよおはなし会」（おはなしサポーター養成講座 実践）<br>3月12日 参加者50名   |
| 毎週  | 図書館資料の選書（書評・ランキング・リクエスト等から）<br>開架・書庫への移動・除籍の検討<br>児童館へ訪問してのおはなし会の実施（北・西・南に月1回ずつ訪問）  |
| 毎月  | 1歳6か月健診での読み聞かせ<br>第2木曜日の職員全体会での情報共有と職務内容等の検討<br>図書館児童室で第1日曜日におはなし会の開催<br>館内チラシ「図書館通信」の作成<br>広報おおぐち「図書館だより」作成<br>雑誌のリユース   |
| その他 | 「絵本の特集展示」・「季節の絵本展示」<br>郷土資料の整理収集<br>ホームページで行事等の紹介<br>図書館内での特設コーナー（2週間～1月）<br>中央公民館玄関での特設コーナー（1月～2月）   |

### □3 年間の目標

|        |                                       |        |        |        |        |        |
|--------|---------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目標     | ・利用者の増加<br>・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）の建設 |        |        |        |        |        |
| 項目（単位） | H25 計画                                | H25 実績 | H26 計画 | H27 目標 | H28 目標 | H29 目標 |
| 利用者の増加 | 43,000                                | 43,082 | 22,000 | 43,300 | 43,500 | 43,700 |
|        |                                       |        |        |        |        |        |

### □2 年後、3 年後の主な計画

|        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 年度     | 計画内容及び改善策等                       |
| H28 年度 | ・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）詳細設計<br>・ |
| H29 年度 | ・新施設（図書館を中核として住民が集える施設）建設<br>・   |

## ■事業コスト

|         |      | 単位 | H25 年度決算額 | H26 年度当初予算額 | H27 年度計画額 |
|---------|------|----|-----------|-------------|-----------|
| 事業費     |      | 千円 | 14,304    | 15,203      | 16,692    |
| (内特定財源) |      | 千円 | 10        | 10          | 15        |
| 人工      | 職員   | 人工 | 2.0       | 2.0         | 2.0       |
|         | 臨時職員 | 人工 | 7.0       | 7.0         | 6.4       |
|         | 計    | 人工 | 9.0       | 9.0         | 8.4       |

## ■平成 27 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

| 特定財源名称  | 金額 | 備考(充当先等)             |
|---------|----|----------------------|
| 書籍忘失等代金 | 15 | 14-2-1<br>(使用料及び賃借料) |
| 合計      | 15 |                      |

## ■平成 27 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

| 項目(科目等)       | 計画額    | 増減額  | 内容   |
|---------------|--------|------|--|
| 7-1-1(賃金)     | 12,675 | △254 | 職務の効率化により夏季アルバイト賃金の削除                        |
| 8-1-2(報償費)    | 600    | 600  | 新図書館の基本設計                                    |
| 13-14-1       | 98     | 98   | 平成 26 年度予算<br>読み聞かせ講座委託料(委託先は町内子ども関係 NPO 法人) |
| 15-1-1(工事請負費) | 276    | 276  | 平成 26 年度予算<br>耐震改修工事に伴い、増床された児童室等の監視カメラの工事費  |
| 18-1-1(備品購入費) | 736    | 568  | CD・DVD の研磨機・靴箱・本棚の購入                         |

## ■特記事項

### 新図書館建設タイムスケジュール

- 平成 27 年度 新施設(図書館を中核として住民が集える施設)基本構想
- 平成 28 年度 新施設詳細設計
- 平成 29 年度 新施設建設
- 平成 30 年度 新施設開館

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

図書の充実のために、町内の本屋の販売状況やインターネットの書評・雑誌の売上ランキングの把握に常に努め、利用者が読みたい本や読んでもらいたい本の選書を行う。

利用者に幅広く本に興味を持ってもらうことを目的とした特設コーナーについては、利用者の方の目に留まる様に造形物の作成等を行うと共に、利用者の方が借りてみたくなるように季節や日々の生活に役立つ内容の特集を行う。

図書館の利用促進や本に興味を持ってもらうきっかけとなることを目的とした、おはなし会や上映会に多くの方に参加していただくためにポスターの掲示、チラシの配布、防災無線の放送、ホームページの掲載、図書貸出時のレシートにイベント情報を印字する等のPRに努める。

図書館からの情報発信力を高めるために、ホームページの情報を適時更新するとともに、「図書館通信」を毎月発行し、図書館、健康文化センター、役場等に掲示を行う。

小さな時から本に興味を持ってもらい、保護者の方に読み聞かせの重要性を理解してもらうために、1歳6か月健診時の読み聞かせや各児童館に出向いての読み聞かせを本年度も継続的に実施する。

読書の普及のためには図書館だけでは限界があるため、ボランティアやNPOと協働して読み聞かせ会を実施する。

現在活動中のボランティアの資質向上や新たにボランティア活動を行っていただく人材の育成、家庭での読み聞かせ推進などを目的として、住民向けの読み聞かせ講習会を実施する。

高齢者等に対して読書の推進や図書館の利用促進を図るため、さくら大学への参加と憩いの四季と協働して「憩いの四季・図書館まつり」を開催して、今まであまり図書館の利用が無かった方々に図書館を知ってもらう機会を創出する。

## ■ 評価

利用者の増加については、平成25年度同月と比較して、(平成26年度は中央公民館耐震工事のため臨時図書館で開館)10月以降は平成27年度の利用者数が上回るようになった。

おはなし会や上映会等のイベントを10回開催し、775名の参加者があった。昨年度まではボランティア団体によるおはなし会は年1回の開催であったが、本年度は3回ボランティア・NPOと協働して実施することができた。

毎月発行している「図書館通信」の持ち帰りの枚数が年度当初と比べると多くなった。昨年度のホームページ書影システム導入により、インターネットからの予約数が本年度は257件に倍増した。(平成25年度122件・平成26年度145件)

1歳6か月健診時や各児童館に出向いての読み聞かせを継続的に実施して、子ども達に本の楽しさを伝えるとともに、実際に読み聞かせで喜ぶ子どもを見て保護者の方にも読み聞かせの重要性を体感してもらった。

NPO法人子どもと文化の森と協働で、「おはなしサポーター養成講座」を開催し、33名の受講者があった。養成講座の最後に実演として開催した「春だよおはなし会」も好評であった。講座参加者に行ったアンケート調査では、9名の方が「図書館のおはなし会の読み手を行っても良い」との回答があり、ボランティアの育成のスタートラインに立つ事ができた。

初めてさくら大学で「大人のための朗読と本の薦め」を行い52名の参加者があった。従来は「憩いの四季まつり」が単独で実施されていたが、本年度は憩いの四季・図書館・ウィル大口スポーツクラブ・いこい工房ぱんやなかよしこよし等の団体が協働して、「憩いの四季・図書館まつり」を実施した。図書館では、まつりの2日間で1,429名の来館者があり、図書館にあまり来館したことのない方にも来館していただき、開館者の拡大につながった。